平成29年度　男女共同参画セミナー

主催：物質・材料研究機構人材部門人材開発・大学院室男女共同参画係

共催：統合型材料開発・情報基盤部門 (MaDIS) 材料データプラットフォームセンター

NIMSでは、科学技術基本計画のSociety5.0の実現に向けて研究開発を行っております。

Society5.0では、Physical空間（現実空間）と同じものをサイバー空間（デジタル空間）に写像する（再現する）、デジタルツインの考え方が鍵になります。このサイバー空間やデジタルツインを取り扱うには、プログラム言語が必要ですが、取り扱うことができる人材が非常に少ないのが現状です。（2020年から小学校でプログラミング教育必修化。）

Pythonはプログラム言語として、汎用性が高く、海外でのプログラミング教育や、機械学習・深層学習といったAIで多く使用されています。

Pythonの文法はシンプルで扱いやすいので、プログラミング初心者にはお勧めです。文系でも、数学が嫌いじゃない、という人はPythonにチャレンジしてみませんか？

タイトル：Pythonではじめるプログラミング

 ～プログラミング言語の使いみち、言語の基本からデータ解析まで～

日時：2017年11月28日　15：00－17：00

場所：NIMS　千現地区第一会議室

内容：Pythonとは、Pythonの基本とデータ解析入門

講師：国立研究開発法人 農研機構 農業環境変動研究センター　片柳薫子氏

　　　　「PythonユーザのためのJupyter[実践]入門」著者

スケジュール

15：00－15：10　開会・趣旨説明

15：10－16：00

【Part1：文系事務職も対象としたPython紹介編（Pythonとは、基礎文法）】

16：00－16：05　休憩

16：05－16：55

【Part2:Jupyter　Notebookを用いたデータ解析（Pandas、Matplotlib)】

16：55－17：00　閉会

対象：NIMS全職員（任期制、定年制、外来・客員）、DSO参加機関

データ解析やPythonに興味がある方

要求レベル：Excelが扱える程度の知識がある方

定員：100名程度

登録：事前登録が必要です。

締切：11月21日

登録、お問い合わせは、以下のメールアドレスまで。

登録に際しては、タイトルは、「男女共同参画セミナー申し込み」として、所属（グループまで記載してください）、氏名、メールアドレス、職制（定年制、任期制、外来など）を明記してください。また、プログラミング経験などある方は、どのようなプログラミング言語をどの程度（何年ぐらい）使用したことがあるかを明記してください。なお、当日、アシスタント（インストールやハンズオンの手伝い）も募集しています。お手伝いいただける方は、「アシスタントできます。」と記載してください。

kyodosankaku@nims.go.jp

登録送付メールひな形（必要情報）：

件名：男女共同参画セミナー申し込み

氏名：

所属：グループ名または、部署名までご記入ください

職制：定年制（研究、事務、エンジニア）、任期制（事務、研究）、学生、外来

※DSO参加機関の方は、わかる範囲での職制をご記入ください。

メールアドレス：

お手伝いいただける方は、「アシスタントできます。」と記載してください。

この講習では、プログラミングの経験のない方でも受講できる内容になっておりますが、もし経験があれば回答してください。

プログラミング経験の有無：

経験ありの方は、使用していた（いる）プログラム言語とその年数：

備考：

Anaconda（Python3.5以上のもの)とJupyterをインストールしたPCを持参できる方は持参してください。

（講習ではPCをお持ちいたただければ、その場でデータ解析を実践することができますが、なくても、内容は理解できるようになっています。）

当日、同会場で13：30よりAnacondaがインストールできなかった方のサポートを行っています。

Anacondaのインストール方法は以下のwebサイトを参考にしてください。

<https://www.anaconda.com/download/>

講習会で使用する資料は、当機構の男女共同参画のWebサイトよりダウンロードしてください。11月20日までにダウンロードサイトをお知らせいたします。

以上